

年賀切手

2001



官製年賀はがきへの消印は、1962 年（S37）から省略されたが、切手貼付私製はがき年賀状については年賀状受付期間、12 月 15 日から 28 日には年賀印が押印された。手押し櫛型印、若しくは唐草年賀印が使用されたが 1986 年（S61）4 月 1 日に丸型印に移行後、年賀印についても丸型印に順次変更されていった。

しかし、年賀印というものは年末にのみ使用している一時的な使用で、なかなか移行が進まなかった。また、櫛型印のパーツと丸型印のパーツの混用など色々と収集家にとっては楽しめる分野でもある。

パーツの混用というのは、配備の都合上やむを得ない場合と、局員の知識のミスが考えられる。

東京中央郵便局の昭和 62 年の最初期の丸型年賀印と熊本中央郵便局の実通便その他を披露します。

